

1. 件名：「美浜発電所の地震等に係る新基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（８）、高浜発電所の地震等に係る新基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（８）及び大飯発電所の地震等に係る新基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（８）」

2. 日時：令和３年３月２日（火）１６時００分～１６時２０分

3. 場所：原子力規制庁９階耐震会議室

4. 出席者

原子力規制庁：小山田安全規制調整官、佐藤主任安全審査官、中村主任安全審査官、永井主任安全審査官、菅谷技術研究調査官、松末技術参与

関西電力株式会社：土木建築室 地震津波評価グループ

チーフマネジャー 他３名※

原子力事業本部 原子力土木建築センター 課長※

東京支社 技術グループ マネジャー※

※：テレビ会議システムによる出席

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. 提出資料

- ・美浜発電所３号炉 申請書添付書類六 ７章 火山事象の影響評価の新旧比較表（設置変更許可申請・補正申請との比較）
- ・大飯発電所３、４号炉 申請書添付書類六 ８章 火山事象の影響評価の新旧比較表（設置変更許可申請・補正申請との比較）
- ・高浜発電所３、４号炉 申請書添付書類六 ８章 火山事象の影響評価の新旧比較表（設置変更許可申請・補正申請との比較）

時間	自動文字起こし結果
0:00:00	規制庁コヤマダですお疲れ様です。
0:00:03	それでは
0:00:05	DNPについての再補正の内容についてヒアリングを行いたいと思いますので よろしくをお願いします。
0:00:20	関西電力のヒサオカですそれでは私のほうから御説明させていただきます。
0:00:25	本日お配りしております資料にも出してます資料ですけども、資料 1-1 から資料 1-3 の三つの資料がございますそれぞれ美浜から高浜の 3 サイトも あります。
0:00:38	それぞれの 3 連表という形で整理してございまして、一番左が 2019 年 9 月 26 日の当初申請のもの、真ん中が 1 月 26 日の補正申請一番右側が 2 月 26 日のつい先日の補正申請の 3 勉強という形に
0:00:56	整理してございます。
0:00:58	基本は、前回のヒアリングにおいて御説明させていただきましたコメントの対 応になってございますが、一部誤記があったりとか、各サイト間で記載を統一 することを目的に微修正したのはどっか書などもございます。
0:01:13	今回代表性ですね、美浜のほうで資料 1-1 をもちまして御説明させていた だきます。
0:01:21	資料 1-1 でございますが、一番右に差異の説明と記載しているところで順番 に行かせていただきますと、1 ページ目の一つ目記載の適正化発行用語の統一 でございますけれども、こちらです耐専これ押して庫という名称を軽石 に変えた。
0:01:40	ところでございますが、
0:01:43	1 月 26 日の補正申請のときには当初申請から変更がない箇所だというふうに 考えて 10 月 26 日の補正申請のときにはこの文の文章は記載をしていなかった ところでございますが、Tephraから軽石という変更が必要だということがわ かりましたので今回の再補正申請に当たりましては、
0:02:02	この 7 ポツ 5 ポツ 1 ポツ 1 の添の文書を丸ごと記載させていただきまして、Te phraから明るいCという記載の修正をさせていただいております。
0:02:18	続きまして 2 ページお願いいたします。
0:02:25	ページの上から一つ目、記載の適正化かっこ類の追加でございますけれど も、こちらは第 1000 名前だけ軽石の耐専生だけのルビを前回のヒアリングの コメントにも御説明させていただきましたが、日を追加して修正してございま す。
0:02:43	また、2 ページの一番下、機械の適正化括弧中の数値の記載でございます が、こちらに関しましては、DKP規模の噴火といったところに関しては規模とい

	う文章だけでしたが、準じていただきましたコメントを踏まえまして、括弧 20km 立米以上と。
0:03:02	いう形で記載を追記してございます。
0:03:08	続きまして、3 ページでございます。
0:03:14	3 ページの上から一つ目でございますが、記載の適正化記載の充実をしてございまして、こちらも前回のヒアリングで御説明させていただいた点でございますけれども、
0:03:26	こちらの青木の文章を追記してございます。
0:03:33	先ほどの 7 ポツ 5 ポツ 1 ポツ一章のところではサイト周辺で比較的厚い今回、降下火砕物を抽出したということでDKPを抽出してございますが、DKPの評価の中で、越畑地点などを踏まえてDNPも厚いものがあるということから、
0:03:51	評価をしていたという流れでございまして、そういった意味で、この層の途中に、DNPの話も記載を充実するというものでございます。
0:04:00	また、3 ページの上から二つ目でございますが、記載の適正化文系の追加でございまして、こちらも前回のヒアリングでございましてグロス及び早川保に関しまして、文献として引用する形で文献の追加をしております。
0:04:18	。
0:04:20	続きまして、4 ページ。
0:04:23	お願いいたします。
0:04:25	はい。
0:04:31	4 ページの上から一つ目の記載の適正化文献引用の取り止めでございますが、こちらは原子力規制委員会 2019、こちらは地震津波技術評価検討会の資料でございますけれども、引用文献として用いるのは不適という話。
0:04:48	コメントいただきましたので、こちらの文章を削除してございます。
0:04:53	この下のAポツ、削除している箇所はございますけれども、こちらも同様な理由で削除してございます。
0:05:02	続きまして 5 ページをお願いいたします。
0:05:09	5 ページの上から一つ目でございますが誤記の修正でございまして、子育てにSO2c層のC-Cが主になっていたもので小文字に修正してございます。
0:05:24	またその下、記載の適正化そう最初の追記でございますが、第 1000 からサトウまでのイソダ地点までの距離また発電所までの距離を確保呆れ具体的に数値として距離を記載しました。また、最終的な評価の総括砂層圧に関しては、
0:05:42	この場所においては少数だ位置まで記載する形でフクシを記載してございます。
0:05:54	続きまして、少しフェーズがおりまして、

0:05:57	12 ページをお願いいたします。
0:06:01	はい。
0:06:04	はい。
0:06:08	はい。
0:06:09	12 ページ、上から一つ目誤記の修正でございますけれども、44 番の文献、お金をカイダの名前のところが余っているということで御指摘いただきまして、その点を修正してございます。
0:06:24	また今回その他の文献に関しましても、今回所すべてチェックをさせていただきますまして、二、三件ほど応募ご提案ありましたので、そこもあわせて修正してございます。説明に関しては割愛させていただきます。
0:06:44	また、この 12 ページの下でございますが、記載の適正化確認日の追記ということで、気象庁のホームページを引用しているところでございますが、前回のヒアリングと同様に確認日を追記してございます。
0:07:00	13 ページでございますけれども、
0:07:05	今も文献で 62 番と 63 番の文献を見ますと、早くに関する文献でございますけれども、先ほどの通り文献としてリストにも追記追加してございます。
0:07:26	そーせいグループのヒアリング等は御指摘を踏まえまして修正した仮想主には、以上でございます、その他
0:07:35	誤記があったところですか、その他 3 サイトで記載の統一がとれていないところ、例えばこちらの回答では、ルビが振ってあることこのこちらのサトウでは降っていないなどがございますので、そういったところとかね、こいつを図るという目的で細かな修正をしているところがございますけれども、
0:07:54	技術的なところでございませんで健和会させていただきますかと思っております。
0:08:00	また多い様も修正箇所に関しましては基本的に同様でございますので、こちらでも割愛させていただきます。説明は以上でございます。
0:08:12	規制庁コヤマダです。御説明ありがとうございました。それでは規制庁側のほうから確認したことがあったらお願いします。
0:08:19	はい。規制庁の佐藤です。私から何点か確認をさせていただきます。
0:08:25	えっ。
0:08:25	あとですね、2 ページ書等をお願いします。
0:08:30	この 2 ページの
0:08:32	うんと上から 4 行目ですか。以上よりとあって、敷地及び敷地周辺において効果配送圧が比較的厚い。

0:08:45	始良Tnテフラ耐専くらいしか利子及び恵比寿峠福田テフラを対象にあってあるんですけども。
0:08:53	これ耐専な届けている会社の名前だけ軽石が次の(1)から出てくるんですけども。
0:09:02	問3出して生竹軽石もこれ敷地及び敷地周辺において比較的厚いテフラも一つだと思って理解してよろしいですかね。
0:09:15	審査会合でも敷地周辺でしょうというそういう指摘があったと思うんですけども、そういう理解してよろしいですか。
0:09:26	先にちょっとコメントさせていただきます。
0:09:29	それから42ページのところ、(1)の紛失滅が同定できる降下火砕物の降灰層厚に関する検討の
0:09:40	bポツで、
0:09:41	これ第一線生竹軽石の読み方なんですけども、これ生だけっていうのが正しいんでしょうか。生竹のほうが正しいんでしょうか。
0:09:52	これ私どもの技術研究基盤グループにちょっと確認を取ったところですね、名前だけというのはその場所ですね、模式地は生だけと2号炉んだそうですけれども、
0:10:04	固有名詞としてこの軽石自体を指す場合は生竹というふうに聞いているのですが、
0:10:12	どちらが正しいのか確認をお願いしたいと思います。
0:10:18	それからあと最後になりますけども、
0:10:22	7ページですね。
0:10:24	粒径及び密度のところなんですけども、確かにこれ本体許可のときにも粒径はですね、敷地周辺に
0:10:34	確認されるテフラ例えば機械アカホヤとか打つ量とか始良Tnとかそういったものを調査結果に基づいて最大粒径っていうのは調べておられているんですけれどもこれを出して生竹
0:10:49	これ一種の粒径もお調べになった。
0:10:54	たのかどうなのか、
0:10:57	審査会合の資料では記載があるところもあるんですけども。
0:11:02	そこら辺のことをちょっと確認をさせていただきたいというふうに思っております。
0:11:09	以上3点ですが、いかがでしょうか。
0:11:36	規制庁サトウなんですけども聞こえてますでしょうか。
0:11:42	関西電力秋谷です。すいません。一つ目の御指摘の周辺の話なんですけれども、

0:11:49	私たちは当然周辺とみなして、火災影響評価上考慮してますので、そういう秋の認識でよろしいかと思えます。今私が話した認識でよろしいかと思えます。二つ目の第3生だけなんですけれども、これ。
0:12:07	以前ですね、石渡委員が委員会で生だけと御発言されてましたので、
0:12:12	第1000中だけである1と私はこれ標記したんですけれども、
0:12:17	ちょっと日立そこは違うっていうんであればちょっとあれですね。
0:12:22	もう一度調べないといけないかもしれないですけど一応イソダ便がヤマダけど者の下でのだけと記載させていただきます。
0:12:30	結構余計ですね、粒径はDNPの粒径資料には記載してますけれども、今回この申請書の中には入ってございません。率が入ってございません。はい。3点以上でございます。
0:12:46	はい、規制庁サトウですありがとうございます。1点目は拝承いたしました。2点目はですね実は
0:12:53	直近我々も一緒辺りにご説明をしているところなんですけども、
0:12:59	せ委員からそういうふうには発言もあったんですけども、今申し上げた通りですね基盤グループのほうにうちのほうの記述来基盤グループのほうにですね確認取ったらこうでしたというふうな説明したらですね。そうですかと。
0:13:14	いうふうな回答があったんですけどももし仮に石渡委員のコメントを踏まえて、生だけにしておられるんでしたらですねそれとはちょっと別に関西電力さんのほうで裏裏をとられた方が確認をとられたほうがよろしいかなと。
0:13:30	いうふうに思えますので、その事実確認だけはすいませんがしていただいたほうがよろしいかなというふうに思います。
0:13:38	それからあとは粒径については、所へ、私の認識と同じで承知しております。了解しました。
0:13:46	私からは以上です。
0:13:49	規制庁コヤマダです。
0:13:52	今の名回ったけなのか生だけなのか、フリガナの話なんで、もうそこは主事実関係は調べていただければと思います。
0:14:05	たださらにその修正まで必要かという、細かい話ですので、
0:14:12	再補正とかっていうことまでは必要ないかなと考えております。
0:14:18	ほか、規制庁側からありますか。
0:14:25	はい、規制庁側からは時ほかには
0:14:29	確認することはございませんが、関西電力の方から何かありますでしょうか。
0:14:37	関西電力の寺田でございます。そうしましたら生竹かなまだ結果につきましては、確認の上で別途ご報告させていただきたいと思えます。

0:14:49	以上でございます。
0:14:50	ほぼ
0:14:52	規制庁のコヤマダです。それでは確認の方よろしくお願いします。
0:14:57	他には特段ございませんのでこれでヒアリングのほうは終了したいと思います。どうもお疲れ様でした。
0:15:07	ありがとうございました。